

3Cs CLUB**COMMUNICATION, CULTURE, COURAGE**

設立目的	日英両国語を使いながら日本人を含めた各国の人との間の交流を通じ、相互の連携、文化の向上及び生活の高揚を図ることを目的とする。
会の特徴	国際結婚や日本での生活など種々の個人的な問題のカウンセリングを行っている。 1988年度神戸国際交流賞受賞。
連絡先	〒659-0013 芦屋市岩園町22-33 TEL：(0797)32-1319 代表者 会長 石黒マリーローズ 連絡担当者 副会長 石黒 道兼
設立年月日	1983年3月
会員数	数不定
活動内容・時期	○教育、人生、文化、レバノン、中近東についての情報交換 ○教育、文化、婦人、レバノン問題についての講義 ○カウンセラー現在は個人的な問題のカウンセリングが多い
刊行物	「レバノンの黒い瞳ー日米を射るー」、「レバノン杉と桜」、「フランス語はむずかしくない」、「父の心」、「キリスト教文化の常識」「キリスト教英語の常識」 講談社現代新書ベストセラー中 「いつの間にか人づきあいがうまくなる心の習慣」
メッセージ	私達は、幸福と平和と豊かな人間関係を望んでいますが、時として人類はしばしば弱くなる時もあり、それゆえ、混乱が生じます。3Csは、個人的な問題、困難等を解決するために語り、相談を受け、解決を援助します。勿論内密を守る機関であります。3Csの意味は異なった文化を持った人々との交流、困難又は心配ごとから生き残るための勇気を持つことでもあります。主な問題は、国際結婚、教育問題、夫婦問題等であり、その他にも人間関係の悩み事、諸問題をもつ子ども達の両親と討論し合います。